

一般社団法人 千葉県作業療法士会

令和 5 年度 (2023 年度) 定時総会

議案書

日時 : 2023 年 6 月 25 日 (日) 10 時 ~ 11 時 30 分

場所 : 千葉県立保健医療大学幕張キャンパス

【第1号議案 令和4年度 事業報告】

令和4年度 活動総括

一般社団法人千葉県作業療法士会 会長 坂田祥子

日頃より県士会活動にご協力いただき、御礼申し上げます。

令和4年度も「リハビリテーション&ノーマライゼーション」の理念のもと、会員が学びあい、支え合い、力を合わせ、医療・介護・保健・福祉分野において県民に貢献する県士会を目指し、会員同士の「つながり」・「育ち」・「参加する」を促進する県士会活動を展開して参りました。

役員改選があり新役員に引き継ぎ「千葉県作業療法士会の組織改編後の活動の充実」と「コロナ禍での活動の継続」を推進してまいりました。

1. 千葉県作業療法士会の組織改編後の活動の充実

- 事務局機能の統合：調査部、福利厚生部、渉外委員会の機能を事務局に統合し活動を実施しました。「協会員＝士会員」の実現にむけ、日本作業療法士協会との「会員の個人情報の取扱いに関する覚書」の締結に関して臨時総会にて承認を得ました。
- 学術活動の充実：領域ごとに研修会を開催し、千葉作業療法第12巻1号の発行、第24回千葉県作業療法学会を開催しました。
- 生涯教育プログラムの推進：日本作業療法士協会生涯教育制度である現職者研修会（精神障害領域を含む）、MTDLP研修会、臨床実習指導者講習会・フォローアップ研修会を開催しました。
- 地域連携部：認知症対策委員会、福祉用具対策委員会、地域共生社会推進委員会、こども連携委員会、災害対策委員会にて地域社会で作業療法士が活躍するための人材育成研修や情報交換を開催しました。
- 広報活動の整理と充実：県士会ニュース、ホームページ、Facebook、多様な広報のツールの特徴を生かした広報活動を展開し、新たに公式LINEを開設しました。
- ブロック活動の推進：各ブロックでの会員同士の交流や研修会を開催しました。
- 運転特設委員会：活動継続し情報交換会等を開催しました。
- 表彰委員会：令和4年度文化の日千葉県文化功労者表彰の健康福祉功労に推薦した伊藤孝子氏が表彰されました。千葉県作業療法士会奨励賞を表彰しました。
- 40周年記念特設委員会：40周年記念誌を発行いたしました。

2. コロナ禍での活動の継続

コロナ禍の影響が続き、対面での活動の再開は困難となり「対面集合形式での活動指針 Ver2」および「対面集合形式での活動指針 Ver3」のもと Web を用いた会議や研修会が中心となりましたが、活発に活動を継続できたと考えます。

引き続き、県士会活動へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

事務局 庶務部

I. 部員 7 名と事務局員 3 名

II. 会議の開催

1. 代議員総会

- 1) 令和 4 年度定時総会が令和 4 年 6 月 26 日（日）、千葉県立保健医療大学幕張キャンパスにて開催された。3 年ぶりの対面開催とし、「県士会活動における新型コロナウイルス感染症予防対策の指針 Ver. 2」に基づき行われた。代議員 35 名（委任状・議決権行使書含む）が出席し、第 1 号議案 令和 3 年度事業報告、第 2 号議案 令和 3 年度会計報告、第 3 号議案 役員選任 について審議され、すべての議案に対し賛成多数で可決承認された。
- 2) 令和 4 年度第 1 回臨時総会が令和 4 年 3 月 26 日（日）に千葉県立保健医療大学幕張キャンパスにて「県士会活動における新型コロナウイルス感染症予防対策の指針 Ver. 3」に基づき開催された。代議員 38 名（委任状議決権行使書含む）が出席し、第 1 号議案 令和 5 年度 事業計画及び当初予算計画、第 2 号議案 協会との「会員の個人情報取り扱いに関する覚書」締結の件についてについて審議され、すべての議案に対し賛成多数で可決承認された。

2. 理事会

理事会は 12 回開催された。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全てオンライン会議システム ZOOM を用いて開催された。各理事会の審議事項は次の通りであった。

1) 第 1 回理事会 令和 4 年 4 月 25 日（月）

令和 4 年度定時総会について（令和 3 年度活動報告・決算、役員承認）、まめーるの広報方法について、コロナ禍における研修制度の見直しについて 他報告事項

2) 「令和 4 年度定時総会について（令和 3 年度活動報告・決算、役員承認）」、三役選挙について、訪問リハ・地域リーダー会議出席者について、地域支援事業に関する WEB 研修会参加者について、令和 3 年度千葉県精神保健福祉事業功労者健康福祉部長表彰について、「介護保険認定審査委員の任期と選定に関する規則（案）」 他報告事項

3) 第 3 回理事会 令和 4 年 6 月 9 日（木）

令和 4 年度定時総会について（令和 3 年度活動報告・決算、役員承認）、PDF データのダウンロード制限とその対策について、中央ブロック ラインオープンチャットの開設について、講師謝金の確認、「心のバリアフリーとリハビリテーションを推進する映画製作」の支援について、県士会活動における新型コロナウイルス感染症予防対策の指針、臨床実習指導者講習会の開催の可否について、県の地域医療事業基金（R5）について、県の文化功労賞推薦について 他報告事項

4) 第 4 回理事会 令和 4 年 7 月 15 日（金）

理事会と理事の役割について、研修の最少催行人数について、OT 協会広報部からの調査（作業療法の日の取り組みについて）、市町村の活動への作業療法士関与の情報について、県士会の緊急用 Line、OT 協会の防災訓練について 他報告事項

5) 第 5 回理事会 令和 4 年 8 月 16 日（火）

今後の千葉県作業療法士会と理事会について、M@mail の広報について、「令和 4 年度千葉県認知症地域支援推進員研修」業務委託に係る企画提案募集について、「OT 協会の 2022 年度大規模災害発生を想定したシミュレーション防災訓練」への参加について 他報告事項

6) 第 6 回理事会 令和 4 年 9 月 15 日 (火)

LINE アカウントについて、パンフレットについて、令和 4 年度生活期リハビリテーション実務者研修会の委員増員について、船橋市ひまわりネットワークの参加について、佐野彰県議会議長就任祝賀会発起人について(千葉県医療推進協議会)、今後の千葉県作業療法士会と理事会について、県士会パンフレットの新規作成について 他報告事項

7) 第 7 回理事会 令和 4 年 10 月 13 日 (木)

介護認定審査会委員等の任期と選定に関する規定(案)について、「協会の方針や最新の情勢を会員に伝える研修会」アンケート結果について、県士会活動における新型コロナウイルス感染症予防対策の指針 Ver. 3 について、今後の千葉県作業療法士会と理事会について、賛助会員入会の事務局業務の流れ、県士会の広報のあり方、「公式 LINE」と「まめーる」について、会計処理の方法・手順について 他報告事項

8) 第 8 回理事会 令和 4 年 11 月 15 日 (火)

富岡詔子先生瑞宝小綬章の祝電対応について、書籍紹介への記事掲載について、作業療法士を目指す方に向けた広報活動について、LINE 公式アカウントについて、千葉県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連携推進会議の SIG 登録について、臨時総会の日程、理事会議題内容の周知について、賛助会員について、表彰推薦について 他報告事項

9) 第 9 回理事会 令和 4 年 12 月 8 日 (水)

第八次千葉県障害者計画策定に係る意見聴取への対応について、学術誌「千葉作業療法」の複製許諾依頼(外部企業より)について、千葉 POS による認知症リハ研修基礎コースの OT ポイントについて、HP や広報案内のプロフィール等における所属先掲載の是非について 他報告事項

10) 第 10 回理事会 令和 5 年 1 月 12 日 (木)

令和 4 年度臨時総会、令和 5 年度活動計画、予算案について、会員の入会、異動・変更等の申請についての WEB 化、船橋市障害者介護給付費等認定審査会委員の推薦について、年度末における卒業生向け千葉県作業療法士会入会案内の開催について、第八次千葉県障害者計画策定に係る意見集約について、臨床実習指導者講習会の報告および受講費価格改定について 他報告事項

11) 第 11 回理事会 令和 5 年 2 月 9 日 (木)

令和 4 年度臨時総会、令和 5 年度活動計画、予算案について、「会員の個人情報の取り扱いに関する覚書」(改訂案)の締結の件、「運転と作業療法研究会」研修会開催情報の県士会 HP での広報について、船橋市リハビリテーション協議会への提出資料について、休会申請について、千葉県生活期リハ実務者研修について 他報告事項

12) 第 12 回理事会 令和 5 年 3 月 9 日 (木)

令和 4 年度臨時総会(令和 5 年度活動計画、予算)について、千葉県総合支援協議会(第八次千葉県障害者計画策定推進本部会)専門部会委員の応募と推薦について、研修会の OT ポイントの配布について 他報告事項

Ⅲ. 会員原簿、名簿の作成・管理

会員名簿の原簿は、本人からの連絡や入金、日本作業療法士協会からの連絡を基に以下の項目について随時データ更新を行った。

1. 新入・転入会員の加入受付、規約等加入書類の送付、異動・退会手続き
2. 会員名簿・会費管理用データベースの管理
3. 日本作業療法士協会会員管理システムの更新
4. 休会申請の受付・処理

IV. 内外公文書の作成・発送・收受・保管に関すること

内外公文書について、各部局からの申請や要請を基に以下の項目について作成・発送・收受・保管を行った。

1. 施設使用願い、講師派遣依頼、講師依頼、委員派遣依頼、委員推薦依頼
2. 役員・各部局委員の委嘱状の作成
3. その他関係団体への文書送付

V. 後援名義の使用許可

各団体からの後援名義使用申請に基づき、使用を許可した。

5月 第11回千葉コルツァカップ

令和4年度「いい歯の日」普及啓発事業 いい歯の日のイベント2022

6月 第5回医療・介護・福祉Week【東京】

第9回医療・介護・福祉Week【大阪】

7月 第18回医療安全大会

8月 千葉県回復期リハビリテーション連携の会 第11回全県大会

2022年度第10回千葉県がんのリハビリテーション研究会

10月 第35回日本ハンドセラピィ学会学術集会

1月 訪問介護フォーラム2022

日本うつ病リワーク協会第6回年次大会

VI. 会員の推薦

各団体からの講師等推薦要請に基づき、会員を推薦した。

1. 千葉県立千葉特別支援学校非常勤講師（大塚栄子）
2. 千葉県立栄特別支援学校特別非常勤講師（谷口敬道）
3. 令和4年文化の日千葉県功労者表彰における表彰候補者（伊藤孝子）

VII. ニュース等の発送

以下の方法で、会員に向けてニュース等を発送した。

1. 封入作業委託先：千葉県身体障害者福祉事業団 更生園
2. 発送回数：ニュース6回
3. 発送先：会員勤務先、自宅会員

VIII. 士会裁量ポイントのとりまとめを行った。

IX. 日本作業療法士協会や関係団体と各部局の窓口として連絡調整を行った。

X. 規約担当

令和4年度は整備・改定すべき規約等はなかった。

- XI. 生涯教育他団体資格審査の受付
- XII. ZOOM ライセンス管理
- 13. 事務局移転準備
- 14. 千葉県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連携推進会議への出席（三役）

事務局 財務部

- I. 部員 4 名と事務局員 3 名
- II. 1. 予算案・活動計画等・年会費・親口座
 - 1) 年会費未納・滞納の会員の究明化と催促状送付を実施
 - 2) 一般社団法人 千葉県作業療法士会の親口座の管理を実施
 - 3) 年会費自動引き落としに関わる作業を実施
 - 4) 親口座の残高確認実施
 - 5) 予算執行率確認
 - 6) 活動計画書・活動報告書取りまとめ実施
- 2. 口座管理
 - 1) 口座振替用紙の保管を実施
 - 2) 口座に直接年会費を入金した会員の情報管理を実施。
- 3. 税理士との調整
 - 1) 税理士の指導を仰ぎ、会計管理に関わる各種書類の作成と保管を実施
 - 2) 税理士の指導を仰ぎ、会計監査に関わる作業実施

事務局 渉外部

- I. 部員 5 名
- II. NPO法人千葉県精神保健福祉協議会に団体加入し、常任理事・理事を派遣
 - 1. イベントに実行委員を派遣
 - 1) 心の健康フェア
 - 2) 地域移行支援セミナー
- III. 千葉県介護支援専門員協議会への理事・代議員派遣
- IV. 千葉県介護保険関係団体協議会への団体加入、委員派遣（三役）
- V. 介護認定審査会委員等の推薦
 - 1. 各市へ介護認定審査会委員 15 名
 - 2. 各市へ障害者介護給付費等審査会委員 7 名
- VI. 各会議への委員の派遣
 - 1. 千葉県総合支援協議会精神障害者地域生活支援専門部会への委員派遣
 - 2. 千葉県地域リハビリテーション協議会員の派遣
 - 3. 千葉地域リハビリテーション連絡協議会の委員派遣
 - 4. 市原市在宅医療・介護連携推進会議への委員派遣
 - 5. 船橋市地域リハビリテーション協議会委員派遣
- VII. 介護認定審査会委員等々の任期と選定に関する規則の作成

事務局 福利厚生部

- I. 部員数 3 名
- II.
 1. 新人会員オリエンテーション：感染対策により中止。
 2. 託児事業：対面形式イベントの減少により依頼無し
 3. 求人求職：HP 委員会により実施。事業分担見直し予定。
 4. 倫理窓口：相談件数 0 件
 5. 会議回数：1 回

事務局 調査部

- I. 部員 3 名
- II. 活動内容についての検討

地域連携部 制度対策委員会

- I. 部員 6 名
 - II. 千葉県内における制度の課題と、今後の方向性に向けた議論
2. 会議回数：1 回（R4 年 12 月）
 3. 研修会数：1 回（オンライン研修会）
研修会名：各領域における作業療法士が提供する社会参加支援
開催日時：R5 年 3 月 14 日
参加者数：9 名（委員 6 名含む）

地域連携部 連携システム委員会

- I. 部員 1 名
- II.
 1. 会議開催 令和 4 年 9 月 27 日（火） 計 1 回 参加
 2. 参加研修会名
 - 1) 令和 4 年 6 月 2 日（木）日本作業療法士協会主催「地域支援事業に関する WEB 研修会」
 - 2) 令和 4 年 8 月 3 日（水）日本作業療法士協会主催「地域支援事業に関する WEB 研修会・B ブロック」
 - 3) 令和 4 年 10 月 30 日（水）日本作業療法士協会主催「地域支援事業に関する WEB 研修会」
 - 4) 令和 5 年 2 月 6 日（月）地域共生社会推進委員会ブロック部合同研修会 講師
 3. 他団体主催イベント参加
 - 1) 令和 5 年 1 月 7 日（土） 令和 5 年度千葉県医師会新年会

地域連携部 こども連携委員会

- I. 部員 8 名
- II.
 1. 会議開催：通常会議 7 回・発達障害委員会連携合同会議 1 回（WEB 利用）

2. 研修会名：レジェンドから学ぶ医療と福祉の具体的実践
～地域連携の基本である相互理解を目指して～

1) 日 時：令和5年2月26日
参加者：25名（こども連携委員含めず）

3. JAOT「教育領域への作業療法士参画に向けた意見交換会」への参加

1) 日 時：2023年1月28日
2) 参加者：こども連携委員会 嘉門邦岳

4. 千葉県作業療法士学会子ども連携委員会合同レクチャー

テーマ名：発達障害領域の作業療法の魅力～多様な環境・支援方法の実際を紹介します！～

III. 特記事項

研修会の企画及び開催に際し、発達障害委員会のサポートをうけ実施した。今後も発達障害委員会と活動内容を共有しながら進めていきたい。

地域連携部 災害対策委員会

I. 部員9名

II.

1. 県士会における災害対策に活用できるネットワーク体制の構築と運用

1) JAOT 災害対応訓練へ参加した（9月25日）
2) 安否確認訓練を実施した（9月25日）

2. 県士会における災害支援活動基本指針等の管理を行った

3. 災害リハに関する連携体制構築・人材育成

1) JIMTEF 災害医療研修ベーシックコース・アドバンスコースへ委員が各1名参加した
2) JAOT 災害支援研修会へ参加した（委員1名、11月28日）

- 3) 会員向け研修会を開催した

研修名：災害リハビリテーション研修会～災害対応や地域特性について学ぼう～

講師：上原秀幸 委員

日時：令和5年1月2日（金）19:00～20:30

参加者：26名（他職種、委員含む）

- 4) 第24回千葉県作業療法士学会にて委員会発表（オンデマンド配信）を行った

内容：『はじめの一步！災害リハビリテーションの用語を知る!!』

- 5) 千葉 POS 災害対策委員会は開催されなかった

4. 千葉 JRAT 構成団体としての活動

1) 千葉 JRAT 幹事会へ参加した（委員2名、年3回）

2) 九都県市合同防災訓練の防災フェア（10月23日開催）へ委員1名を派遣した

5. 災害支援活動はなかった

6. 委員会議を開催した（年3回）

地域連携部 地域共生社会推進委員会

I. 部局員数.13名

II.

1. 研修事業

- 1)地域連携推進研修会の開催:「千葉県地域 OT 連携ミーティング(STEP0+1 研修)」
2 回開催 1 回目:12/6 参加者 14 名 2 回目:2/6 (ブロック委員会共同開催)参加者 24 名

- 2)研修会「作業療法士が見たイタリアの地域共生社会
～地域コアリーダープログラム研修参加報告会～」7/31 参加者 14 名

2.ネットワーク構築と見直し(「まめーる」の運用)

「まめーる」の月 2 回の配信/各種研修会等の配信

登録者数 367 名 (4/25 現在) 本年度登録者数 47 名(昨年度 88 名)

まめーる加入案内チラシの作成

3.地域における OT の活動の現状把握

研修会にての情報収集と以前研修会にて使用していた資料の一元管理を実施

4.定期委員会の開催 (11 回 4/20、5/18、6/15、7/20、8/17、9/22、10/20、11/29、12/22、1/19、2/16)

5.本協会地域包括ケア委員会関東ブロック会議への参加 (8 月・1 月開催)

地域包括ケアシステム委員会研修へ参加 10/30、2/12

地域連携部 福祉用具対策委員会

I. 部局員数:10 名

II. 会議・研修会・推進・講演会など部局活動報告

1) . 会議:8 回/年

(6/30,8/5,9/1,9/24,10/25,11/20,12/17,2/3)

2) . 福祉用具に関する研修会を開催した

(OT 士会員を対象にし、OT 学生・PT 士会・ST 士会に声かけを実施)

研修会名:医療機関から自宅への退院支援の連携の Pitfall

日程:令和4年12月17日(土)10:30~12:00

参加者:7 名

3) HCR 福祉機器相談コーナーへの委員派遣

開催期間:令和4年10月5日、6日、7日

4) 千葉県地域リハフォーラム・全国福祉用具相談研修機関協議会全国会議への参加

日時:令和5年2月12日(日)

参加者:1 名(委員)

5) 福祉用具相談支援システムにおけるアドバイザー活動

2022 年相談システム登録者数 6 名

III. 特記事項

推進活動:千葉県作業療法士会ニュースへの活動報告、福祉用具相談支援システム活用案内記事の掲載を実施した

地域連携部 認知症対策委員会

I. 部員 7 名

II. 会議・研修会・推進・講演会など部局活動報告

- 1) 会議：9回/年（ちばPOS：6回 4/6・5/16・6/20・8/8・10/6・11/16）
（認知症対策委員会：3回 1/23・1/30・3/1）

- 2) 千葉県認知症リハビリテーション専門職研修会の開催（ちばPOS）

- ①研修会名：千葉県認知症リハビリテーション専門職研修 基礎コース

日程：8月27日（土）・9月11日（日） 13時～17時（他アーカイブレポート）

参加者：24名（PT8名・OT11名・ST5名） 参加委員：5名（8/27）・5名（9/11）

参加費 6,000円×参加者24名=144,000円

- ②研修会名：千葉県認知症リハビリテーション専門職研修 応用コース

日程：11月5日（土）・12月10日（土）・1月22日（日）13時～17時（他アーカイブレポート）

参加者：20名（PT8名・OT8名・ST4名） 参加委員：6名（11/5）・5名（12/10）・7名（1/22）

参加費 10,000円×参加者17名=170,000円

- 3) 千葉県認知症リハビリテーション専門職研修会の開催（認知症対策委員会）

研修会名：千葉県認知症リハビリテーション専門職研修 フォローアップコース

「認知症当事者へのインタビュー」

日程：3月19日（日）10時～12時

参加者：8名（PT2名・OT5名・ST1名） 参加委員：6名

参加費 1,000円×参加者8名=8,000円

- 4) 世界アルツハイマーデー記念講演会での基調講演

「認知症になっても大丈夫！～幸せと予防とリハビリテーション」

日程：10月7日（金）13時～16時 千葉県教育会館

講師：作業療法士 横山誠治

- 5) 認知症の人と家族の会（千葉県支部）の本人・家族交流会へのサポーターとしての参加

- 6) ちば認知症オレンジ大使の方の本人インタビュー動画の作成

- 7) 千葉県認知症対策推進協議会・作業部会への委員派遣

広報部 ホームページ委員会

I. 部局員数：4名

II. 会議・研修会・推進・講演会など部局活動報告

1. 会議： 0回（必要に応じて連絡を取り合い会議回数を減らして対応）
2. 広告求人掲載（件数36件）
3. 研修会広報掲載（件数：73件）（有料掲載2件）
4. 理事会議事録の掲載
5. 書籍紹介の実施（理事代議員の紹介や県土会員への情報提供を目的に）
6. 作業療法士（OT）を目指す方への記事作成のための連絡調整
7. ホームページ掲載項目、記事の軽微な修正

広報部 企画委員会

I. 部局員数：7名

1. 活動報告

1) 会議 7回

2) 企画 2回

2-1. 秋のオンライン企画「みんなを繋ぐ作業療法」(11月20日)

作業療法学生を対象として、臨床で働いている OTR との交流を図ること、学生が抱えている将来への不安や悩みを解決する一助となることを目的とした内容を行なった。

2-2. 第24回千葉県作業療法士学会オンデマンド企画

「あなたが大切にしていること-これまで、そしてこれから-」(3月5日～3月26日)

作業療法学生を対象として、自身の「これまで大切にしてきたこと(作業)は何か?」「これから大切にしたいこと(作業)は何か?」を考え、人それぞれが大切にしていること(作業)の多様性と当事者の方を理解することの重要性を伝えたり、自身の将来像考えるきっかけの提供を目的とした内容を行なった。

広報部 広報委員会

I. 部局員数：6名

II. 会議

1) 全体会議4回 (R4.6.20、8.25、9.30、12.16)

2) 公式LINE担当者会議1回 (R5.1.25)

III. ニュース関連

1) 県士会ニュース発行 年6回奇数月発行

2) 記事募集スケジュールの見直し、各委員会・担当理事への周知の実施

3) 県士会学会にてニュースペーパーレス化について案内実施

4) 県士会ニュースにてペーパーレス化に関する周知の実施

5) ホームページ委員会・ホームページ業者とペーパーレス化についての打ち合わせ(メールベース)実施

6) 求人広告掲載依頼：R4年度実績 0件

7) 賛助会員広告の掲載 (R4年度は4団体の無料掲載対応)

IV. 推進活動

1) 養成校オープンキャンパスの際に依頼のあった養成校に一般向けパンフレットデータを送付した。

2) 一般向けパンフレットの作成・印刷(1000部)完了

3) 地域(行政含む)に向けたOT紹介資料の作成については委員会内での検討に留まった

4) 広報媒体の拡大として、LINE公式アカウントを開設した

教育部 臨床実習指導者講習会委員会

I. 部局員数 24名

II. 活動報告

1. 会議 19回

2. 講習会

1) 臨床実習指導者講習会 3回

受講費： 都道府県士会員 2000円 非会員 14000円

第1回 受講者数 47名 修了者数 47名 (2022年5月14～15日)

第2回 受講者数 100名 修了者数 98名 (2022年8月6～7日)

第3回 受講者数 59名 修了者数 57名 (2022年12月3～4日)

計 206名 計 202名

(当士会員 147名) (当士会員 145名)

2) 臨床実習指導者講習会フォローアップ講習会 2回

受講費： 都道府県士会員 1000円 非会員 2000円

第1回 受講者数 5名 修了者数 5名 (2022年8月2日)

第2回 受講者数 5名 修了者数 5名 (2023年2月11日)

計 10名 計 10名

3) 臨床実習指導者講習会事前説明会 3回

3. 第24回千葉県作業療法士学会ワークショップ

『明日からの臨床実習指導に“彩り”を』

臨床実習指導者講習会委員会委員長 柴田 美雅

教育部 MTDLP 委員会

I. 部局員数 8名

II. 会議・研修会・推進・講演会など部局活動報告

1. 会議 年4回 (R4.5.19、R4.7.14、R4.9.5、R5.2.28)

2. 研修会 MTDLP基礎研修 2回 (R4.7.23、R4.11.12)

事例検討会3回 (R4.9.20、R4.12.10、R5.1.17)

MTDLP事例登録勉強会 1回 (R4.10.12)

3. その他 MTDLP全国推進会議参加 3回 (R4.6.22、R4.10.19、R5.2.15)

千葉県作業療法士学会ワークショップ開催

千葉県内のMTDLP活用または事例登録予定者への個別指導

教育部 現職者研修委員会

(教育部員人数：20名)

I. 現職者研修委員会会議

1. 全体会議

①令和4年6月18日・令和5年3月15日 (委員長、会計、生涯教育推進委員、共通研修・選択研修リーダー)

2. 共通・選択各研修会運営会議（適宜）

II. 生涯教育担当者会議出席

日時：令和4年5月26日・令和5年1月21日

場所：オンライン

担当者：野口 晴康（生涯教育推進委員）

III. 研修会

1. 第1回現職者共通研修

日時：令和4年9月25日（日）9：30～16：40

会場：オンライン開催（ZOOM）キー局 千葉県立保健医療大学 幕張キャンパス

テーマ及び講師

テーマ（各90分）	講師	参加人数
1. 作業療法生涯教育概論	野口 晴康	19
② 事例研究1：事例報告と事例研究	佐藤 大介	19
③ 作業療法の可能性	小倉 由紀	18
④ 職業倫理	関 一彦	19

2. 第2回現職者共通研修

日時：令和4年11月6日（日）9：30～16：40

会場：オンライン開催（ZOOM）キー局 千葉県立保健医療大学 幕張キャンパス

テーマ及び講師：

テーマ（各90分）	講師	参加人数
⑤ 日本と世界の作業療法の動向	石井 清志	25
⑥ 実践のための作業療法研究	吉野 智佳子	26
⑦ 保健・医療・福祉と地域支援	土居 義典	25
⑧ 作業療法における協業・後輩育成	坂田 祥子	23

3. 第3回現職者共通研修

日時：令和5年2月26日（日）9：30～16：00

会場：オンライン開催（ZOOM）キー局 植草学園大学

テーマおよび講師：

テーマ（各90分）	講師	参加人数
⑨ 事例研究2；事例検討	竹内鉄矢・荒井光・阿部一斗・渡邊翔太	30
⑩ 事例研究3；事例報告	竹内鉄矢・荒井光・阿部一斗・渡邊翔太	30

4. 現職者選択研修

日時：令和4年11月27日（日）9：30～16：40

会場：オンライン開催（ZOOM）キー局 千葉県立保健医療大学 幕張キャンパス

内容：発達障害領域

テーマ及び講師

テーマ	講師	参加人数
1. 発達障害領域の基礎知識と作業療法の課題と展望	福山 英明	16
2. 作業療法の実際（0～就学前）	麻生 冴子	
3. 作業療法の実際②（就学・学童期・青年以降：6～18歳以降）	大塚 栄子	
4. 自閉症スペクトラム障害児に対する作業療法の実際（主に18歳以降）	古橋 理恵	

5. その他

事例登録（8件）

学会発表（23件）

SIGなどで他団体基礎ポイント申請の受付（0件）

学術部 本部

1. 部員数：1名

2. 会議回数：なし

学術部 精神障害委員会

1. 部局員数：7名

2. 会議回数：5回（R4年5月、8月、10月、12月、R5年2月）

3. 研修会数：1回（オンライン研修会）

研修会名：精神科作業療法のあり方を「運用実践マニュアル」から学ぼう

開催日時：R5年2月23日

参加者数：21名（委員7名含む）

学術部 老年期障害委員会

1. 部局員数：6名

2. 会議回数：2回（R4年5月、6月）

3. 研修回数：1回

研修会名：高齢者の運転に対する作業療法士の関わり

開催日時：R4年10月15日（土）

参加者数：10名（委員5名含む）

事前接続テスト：R4年10月14日（金）

学術部 発達障害委員会

1. 部局員数：9名

2. 会議回数：通常会議5回・こども連携合同1回（WEB利用）

3. 研修会数：1回

1) OT 会員向け研修

研修会名：地域作業療法における発達障害を持つ子どもたちの意味のある作業を提供していく支援
開催日時：令和5年1月29日（日）10:00～12:00
参加者数：38名（委員8名含む）

2)その他

①. JAOT「教育領域への作業療法士参画に向けた意見交換会」への参加

- 1) 日 時：2023年1月28日
- 2) 参加者：こども連携委員会 嘉門邦岳
発達障害委員会 古橋理恵

②b.千葉県作業療法士学会子ども連携委員会合同レクチャー

テーマ名：発達障害領域の作業療法の魅力～多様な環境・支援方法の実際を紹介します！～

学術部 学術誌編集委員会

1. 部局員数：15名
2. 千葉作業療法第12巻1号の企画・編集・発行（回数：1回、発行時期：2023年3月）
3. 編集会議の開催（方法：オンライン、回数：3回、時期：8月、10月、12月）
4. 編集作業に伴うメール会議（回数・時期：8月～3月にかけて複数回実施した）
5. 第24回千葉県作業療法士学会ワークショップ

『作業療法領域における事例報告と臨床研究のファーストステップ！』

学術誌編集委員会委員長 熊谷 将志

学術部 学会委員会

I. 部員7名

II. 活動報告

1. 会議：12回/年（担当の南総ブロック委員との会議を含む）

2. 第24回千葉県作業療法士学会の開催

- 1). 開催日時：令和5年3月5日（日）～令和5年3月26日（日）
- 2). テーマ：多彩～人々の暮らしを彩る作業療法～
- 3). 参加者：155名
- 4). 主な企画

（1）基調講演 「Don't set limitations 踏み出す一歩を～地域生活再建に向けての移動支援から就労支援～」

講師：建木 健(NPO法人 えんしゅう生活支援 net, ID-Lab 合同会社)

（2）教育講演 「自閉スペクトラム症と統合失調症-その関係性と共通支援の試み-」

講師：渡邊 博幸（木村病院/千葉大学社会精神保健教育研究センター 特任教授）

（3）シンポジウム 「意識している日々の繋がり～作業療法士の日常的な活動から見た視点より～」

講師：ブロック活動部

（4）特別企画 「社会保障制度領域における起業の変化と社会的意義」

講師：土居 義典（有限会社総合リハビリ研究所/株式会社リボン）

(5) WS1 意外と身近な脳の疾患・てんかんと作業療法

講師：浪久 悠（(独)国立病院機構 久里浜医療センター）

(6) WS2 MTDLP を臨床でもっと活用しよう！

講師：MTDLP 委員会 佐々木 竜司（船橋市立リハビリテーション病院）

(7) WS3 千葉県における脳損傷者に対する自動車運転支援

講師：運転特設委員会 安森 太一（千葉県千葉リハビリテーションセンター）

(8) WS4 作業療法領域における事例報告と臨床研究のファーストステップ！

講師：学術誌編集委員会 熊谷 将志（東京湾岸リハビリテーション病院）

(9) 演題発表

ブロック活動部 ブロック活動

I. 部局員数 12名

II. 活動報告

1. 会議：令和4年8/23、9/27、12/26、令和5年1/23、2/8 計5回開催

2. 地域共生社会推進委員会ブロック部合同研修会開催

1) 日程：令和5年2月6日（月）19：00～20：30

2) テーマ：千葉県地域OT連携ミーティング！

3. 学会シンポジウム開催

1) 日程：令和5年3月5日（日）11：50～12：50

2) テーマ：「意識している日々の繋がり～作業療法士の日常的な活動から見た視点より～」

ブロック活動部 東葛北部ブロック

I. 部局員数：12名

II. ブロック会議、研修会等の活動報告

1. ブロック会議

3回実施・・・令和4年9月13日、12月5日、2月18日（研修会后）

2. ブロック主催研修会

日時：令和5年2月18日（土）19：00～21：00

テーマ：「作業療法士の価値を生かして新たな働き方を創る」

講師：株式会社Canvas 代表取締役 元廣 惇 氏

開催形式：ZOOMによるWeb研修

参加者：19名

3. 避難訓練

日時：令和4年9月25日（日）

内容：ブロック委員の安否確認実施とブロック部への報告

4. 地域共生社会推進委員会の研修に向けてのブロック内調査

令和5年2月6日の研修に向けての各市町村における団体、自治体との連携状況確認

調査方法：委員への聞き取り、自治体担当部署への問い合わせなど
※3・4については、各部局からブロック部経由で依頼のあった内容である。

ブロック活動部 東葛南部ブロック

- I. 部局員数：11名
- II. 会議・研修会・推進・講演会など部局活動報告
 1. 会議：9回/年(R4.4.18、5.12、6.13、7.21、9.6、11.14、12.19、R5.1.19、3.13)
 2. アンケート調査
対象：東葛南部圏域内 在勤 or 在住の作業療法士
回答数：49名
 3. 東葛南部ブロック交流会
第1回 日程：6月2日 19時-21時
参加者：25名
第2回 日程：9月28日 19時30分-21時
参加者：13名
第3回 日程：12月12日 19時30分-21時
参加者：18名
 4. 東葛南部ブロック研修・懇親会
『続・作業療法の核を問う～OTの源流、アイデンティティの再考～』
日程：2月5日 13時-15時（懇親会 15時-16時）
参加者：43名
講師：京極 真（吉備国際大学）
 5. 千葉県地域OT連携ミーティング
『千葉県内のブロックにおける地域活動の現状について』への参加・発表
 6. 県学会シンポジウムのシンポジスト推薦（上原 孝行氏）
 7. 東葛南部ブロック LINE オープンチャット開設

ブロック活動部 千葉中央ブロック

- I. 部局員数：10名
- II. 会議
6回（2022(R4).5.20、6.27、10.4、10.14、12.11、2023(R5).1.27）
- III. 千葉中央ブロック会員連携推進
 - 1) 千葉中央ブロック主催交流会開催
 - ①第1回交流会
日程：2022年10月14日(金) 20:00～21:30
テーマ：近くの人とつながろう。
開催方法：ZOOMによるオンライン
参加者：14名
 - ②第2回交流会

日程：2023年1月27日(金) 20:00～21:30

テーマ：近くの人とつながろう。

開催方法：ZOOMによるオンライン

参加者：26名

2) 千葉中央ブロック圏域アンケート実施

回答人数：32名

3) 千葉中央ブロック line オープンチャット開始

参加人数：17名

IV. 千葉県作業療法士会ブロック部活動

1) 千葉県地域 OT ミーティング (STEP0+1) 研修への参加・発表

2) 県学会シンポジウムへの参加

テーマ：意識している日々のつながり

～作業療法士の日常的な活動から見た視点より～

シンポジスト紹介：ちばLGBTQフレンズ代表 作業療法士 沼倉智美氏

(児童発達支援事業所 ITSUMO)

V. 地域連携推進

1) 千葉 POS (千葉市リハビリテーション連絡会) の活動への参加

日程：2023年1月13日(金) 20:00～21:00

テーマ：各施設の働き方を知りお互いの顔の見える関係をより深めていこう

開催方法：ZOOMによるオンライン

当ブロック委員参加者：4名

2) 千葉市健康づくり大会

新型コロナウイルス感染予防の為、規模縮小開催予定で、パネル展示・チラシ置き配等を検討していたが中止となった。

3) 千葉市以外の市町村のイベント参加の検討

II-3-①千葉中央ブロック圏域アンケートにて情報収集実施

ブロック活動部 東総ブロック

I. 部局員数：8名

II. 会議・研修会・推進・講演会など部局活動報告

1. 会議：2回 (R4.10.3、R4.12.5)

2. 千葉東総ブロック主催研修会開催

日程：R4年12月9日(金) 18:30～20:00

テーマ：「臨床実習の動向と実際～実習についてみんなで語ろう～」

開催方法：ZOOMによるオンライン

参加者：30名

3. 県学会シンポジウムのシンポジスト推薦

ブロック活動部 南総ブロック

- I. 部局員数：7名
- II. 第24回千葉県作業療法士学会の準備・運営
 1. 学会委員会との連携
 2. 準備会議：R4：4/14,5/18,6/13,7/19,8/31,9/20,10/18,12/13
R5：1/31,2/22,3/23 計11回
 3. 当日運営：3/5、3/12
現地（八千代リハビリテーション学院）及び在宅からの運営参加

運転特設委員会

- I. 部局委員数
委員7名（担当理事含む）、アドバイザー2名
- II. 会議・研修会等の活動報告
今年度は以下の通り実施した。
 1. 会議
年間4回（10/11,12/14,1/14,3/8）、各1時間～1時間30分程度
web形式（Zoom使用）にて実施
 2. 運転支援に関する情報交換会
令和5年1月14日開催
参加施設数12施設（20名）
 - ・参加施設の運転情報共有（事前に情報共有シート作成）
 - ・意見交換会
 - ・運転関連情報提供

選挙管理委員会

- I. 部局員数
委員3名
- II. 会議活動報告
委員間でメールでの情報交換を行った。

40周年記念特設委員会

- I. 部局員数：8名
- II. 会議・研修会・推進・講演会など部局活動報告
 1. 40周年記念誌の制作：490部
 2. 寄稿頂いた方への礼状と1部を合わせて送付（送付先以下参照）
 - ・千葉県理学療法士会・千葉県言語聴覚士会・全国脊髄損傷者連合会 千葉県支部
 - ・成田リハビリテーション病院・下総病院・千葉リハビリテーションセンター・千葉県中央障害者相談センター
 - ・日本医療科学大学・帝京平成大学・植草学園大学

- ・市川市身体障がい者福祉センター
- ・個人（2件）
- 3. 残りは事務局にて保管。教育機関や他団体への送付を予定（事務局）

表彰委員会

- I. 部局員数5名（審査担当委員3名を含む）
- II. 部局活動報告
 - 1. 千葉県作業療法士会「奨励賞」の表彰
卒業生を輩出する県内の養成校6校から各1名（計6名）を表彰した。

【第2号議案 令和4年度 会計報告】